

第一回イクボス充実度アンケート調査結果を発表 ランキング1位は都道府県が三重県、市区町村は北九州市に

全国でイクボスを推進するNPO法人ファザーリング・ジャパン(東京都千代田区、代表 安藤哲也;以下FJ)では、平成28年度までに「イクボス宣言」を行った全国180の自治体を対象に、「第一回イクボス充実度アンケート調査」を実施しました。そのうち126自治体から得られた回答を集計しましたので、その結果およびランキングを発表します。

調査結果のハイライト

- ・最初のイクボス宣言：2016年が都道府県（52%）および市区町村（67%）ともに最多
- ・自治体公式HPでの発信：全体の66%がHPを通じて外部へイクボス宣言や取組みを発信
- ・イクボスの行動計画：都道府県約8割、市区町村約5割が行動計画として職員に課している
- ・人事考課への反映：都道府県では過半数を超えるが、市区町村では1割程度
- ・地元企業団体との共同宣言の実施：都道府県（43%）、市区町村（22%）

(ランキング上位10自治体)

順位	都道府県名
1	三重県
2	広島県
3	鳥取県
4	愛媛県、神奈川県
6	埼玉県
7	栃木県
8	愛知県、富山県
10	福島県、宮城県

順位	市区町村名
1	北九州市（福岡県）
2	千葉市（千葉県）
3	周南市（山口県）
4	生駒市（奈良県）
5	さいたま市（埼玉県）、日野市（東京都）
7	裾野市（静岡県）、北杜市（山梨県）
9	魚津市（富山県）、堺市（大阪府）

(同順位は五十音順)

調査概要

- I.調査対象：平成29年3月末までにイクボス宣言を行った全国180の都道府県および市区町村
- II.調査期間：2017年3月31日～2017年5月15日
- III.調査方法：WEBフォームまたはEメールによる回収
- IV.有効回答：126自治体（内訳：都道府県37、市区町村89）

FJ代表理事 安藤哲也 コメント



「私の職場（役所）は“イクボス宣言”をしたのに長時間労働や休みづらさは何も変わらない。変えようとする上司がいます。真面目な職員が疲弊し倒れています。一体なんのための宣言でしょうか？これでは仕事のモチベーションなど上がりません」

半年前にこんなメールがFJに届いたことを重くみて、今回この調査を行いました。28年度までにイクボス宣言した180の都道府県&市区町村の調査結果（ランキング）はご覧の通りです。

「宣言がゴールではない」とイクボス宣言に立ち会った自治体には言ってきましたが、調べてみればその後の管理職研修や制度改革に本気で取組んだかどうか、またイクボスの推進によって男性の育休取得率、女性管理職比率、長時間労働の是正、有休取得率など改善し成果か出ているかどうか自治体によって差があることも分かりました。

自治体ランキングではよく「住みやすい町ランキング」「子育てしやすい町ランキング」などがありますが、これは「働きやすい町ランキング」とも言えます（ランク上位の行政は企業との連携も盛んです）。

いま働き方改革が叫ばれる中、その地で暮らす・働く市民のみならず、UターンやIターンを希望する人にとっても気になる調査結果と言えるでしょう。

29年度以降もイクボス宣言する自治体はますます増えています。同様の調査はまた3年後に実施予定です。

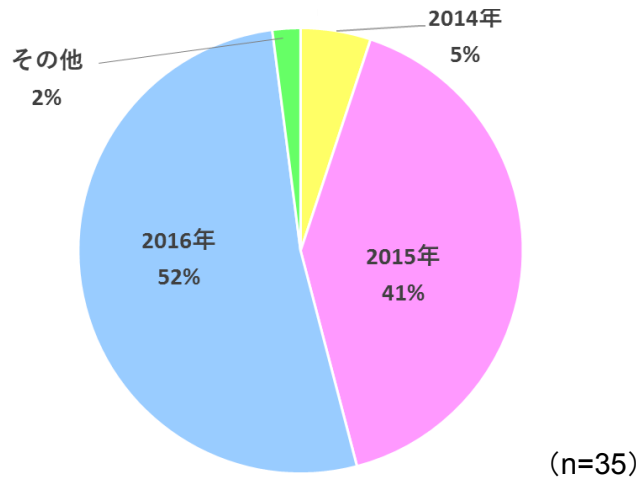
今回上位にランクインできなかった自治体も、また最近イクボス宣言し「これから何をしようか」と考えているところも今回のランキングを参考にし、「働き方改革が進み、メンタル疾患もハラスメントも減り、職員がいきいき働いている自治体の取組」の事例を調べるなりして、イクボスを推進し、職場の意識改革・業務改善を本気モードで進めていただきたいと思います。

NPO法人ファザーリング・ジャパン
代表理事 安藤 哲也

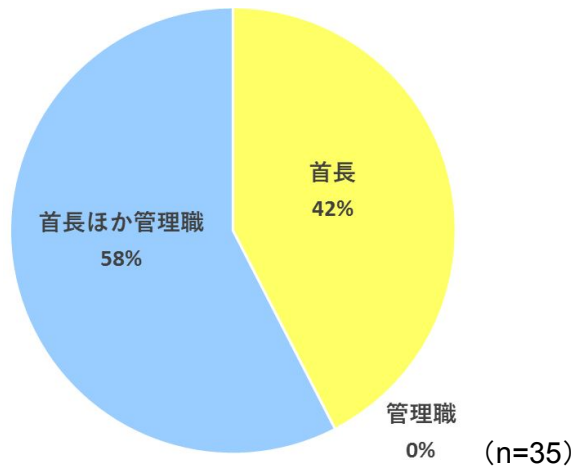
結果概要およびランキング

都道府県

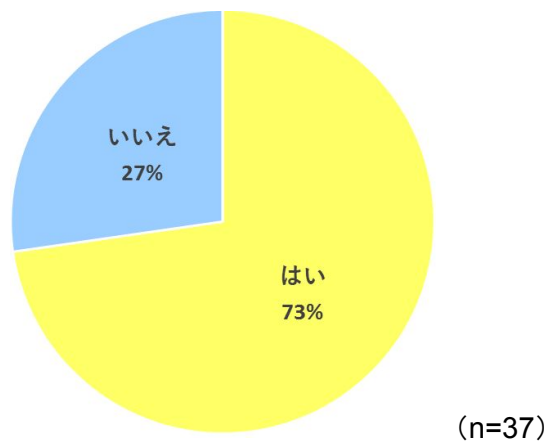
[Q1] イクボス宣言は何年何月にしましたか？



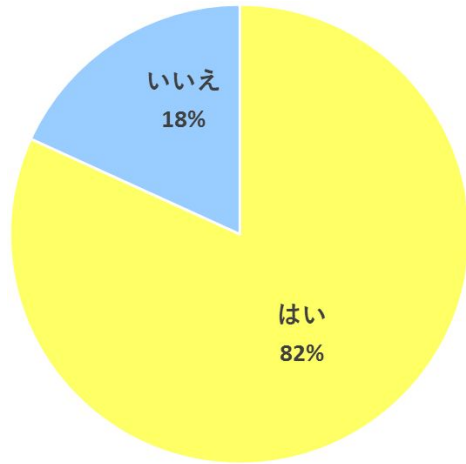
[Q2] これまで誰が宣言をしましたか？



[Q3] 職員向けにイクボスの講演会や研修を実施しましたか？

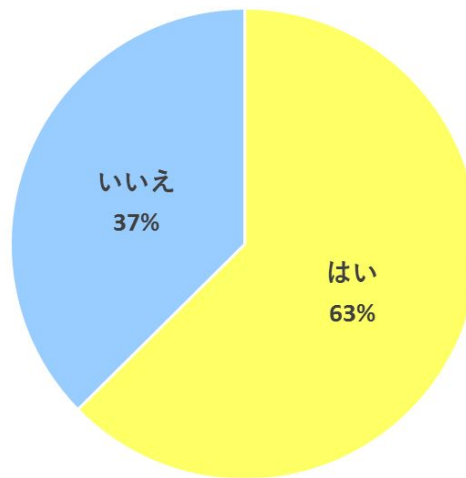


[Q4] イクボス推進について自治体の公式ホームページ（HP）に掲載・周知していますか？



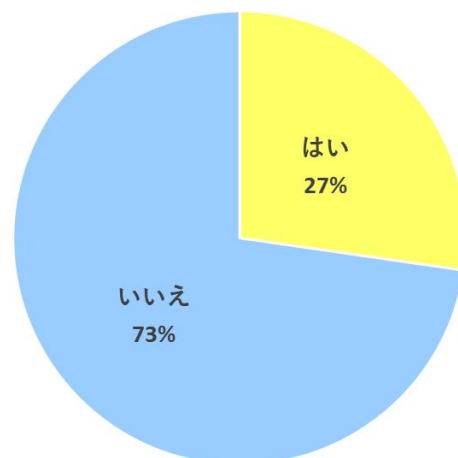
(n=37)

[Q5] イクボスの啓発ツール（パンフレット等）を作成していますか？ ※職員向け、外部向け不問



(n=37)

[Q6] イクボス啓発のための動画を作成していますか？ ※職員向け、外部向け不問

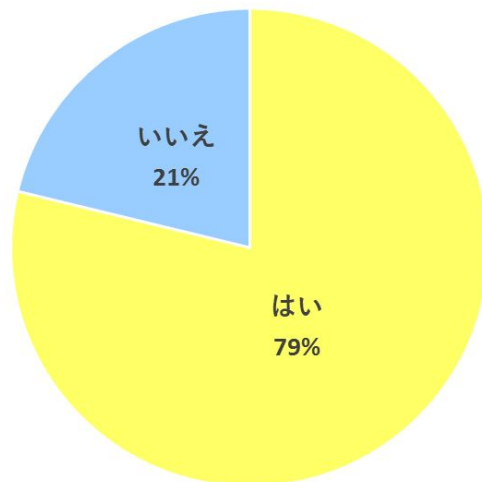


(n=37)

[Q7] イクボスの行動計画を職員に課していますか？

※「行動計画」とは下記のような内容を想定しています。

- ・イクボス宣言書内の「イクボスアクションプラン」の記載内容
- ・男性育休や休暇取得の数値目標。または管理職自らの休暇取得目標、その他管理職が指示された働き方改革への行動指針など



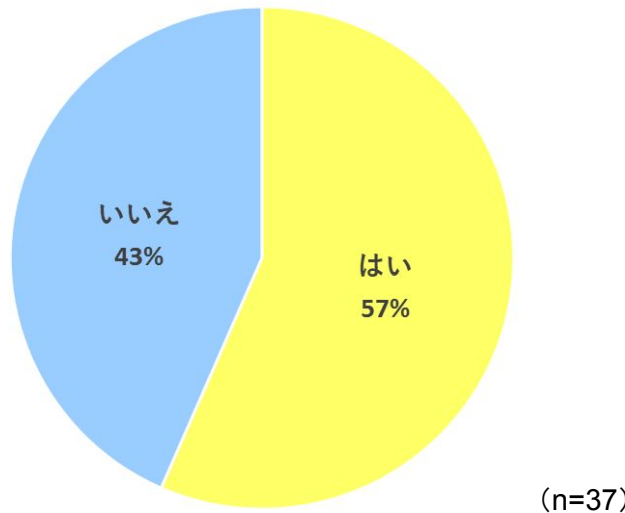
(n=37)

「はい」の場合、どのような内容が具体的にご記入ください。（任意：自由記述）

- ▶イクボス宣言をうけて所属長が作成する「仕事と生活の”こぴっと”両立プラン」に掲げられる具体的な数値目標を全職員が実行する。（山梨県）
- ▶「イクボス」が取り組むべき基本的な内容をまとめた5つの行動指針「鳥取県庁イクボス憲章」を制定。
※部下の事情に関心を持つこと、「認め合い」による元気な職場づくり、業務改善、部下に対する制度利用の助言、上司が率先してリフレッシュすること。（鳥取県）
- ▶県で策定している特定事業主行動計画の中で、ライフ・ワーク・バランス推進のための管理監督職員向け研修の実施や、男性職員の育児参加計画書を管理監督職員に提出することの義務づけなどを掲げている。（宮城県）
- ▶・「広島県庁イクボス虎の巻」として、イクボスとしての行動指針を明示
・「県職員の仕事と子育て両立支援プログラム」において、平成31年度までの数値目標を設定
※一部略（広島県）
- ▶「県庁職員子育て・女性応援プラン」（27年度～31年度）を策定し、平成31年度末までに男性の育児休業取得率13%、育児参加休暇取得率100%等の全庁的な目標を定めるとともに、各所属ごとに「仕事と子育ての両立応援宣言」を行い、時間外勤務の縮減等の目標を掲げて取り組んでいる。（宮崎県）
- ▶超過勤務の縮減、休暇の取得促進及び各部局定時退庁日の徹底等（栃木県）

ほか

[Q8] [Q7]のイクボス行動計画とその実行度合いを人事考課に反映していますか？

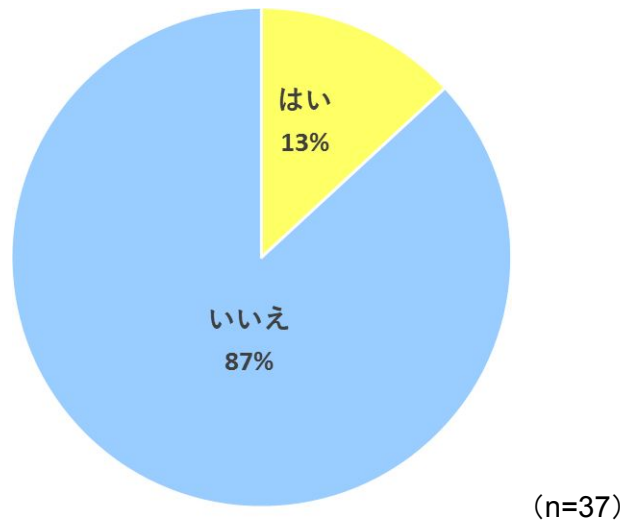


「はい」の場合、どのような内容か具体的にご記入ください。（任意：自由記述）

- ▶所属長級及び次長級が対象の人事評価（能力評価シート兼能力開発シート）の中で、組織運営力として「職員が仕事しやすい環境づくり」を評価項目に入れている。（群馬県）
- ▶ワーク・ライフ・バランス推進に関する目標達成度評価（人事考課）を実施している。また、ワーク・ライフ・バランスに関する（ワーク・ライフ・バランス推進を始めとする働きやすい職場環境づくりに積極的に取り組み、他の模範となると認められる場合に行う）加点を設けている。（愛知県）
- ▶部下の時間外勤務縮減や年次休暇の取得促進、育児・介護制度の利用促進など、ワークライフバランスの推進に向けた取組を人事評価の着眼点として設定している。（茨城県）
- ▶人事評価報告書に「仕事と生活の調和」の評価要素を設定。（徳島県）
- ▶課長補佐以上の人事評価の基準として、時間外勤務等の縮減や年次有給休暇の取得促進を項目化。（奈良県）
- ▶実績評価の項目として、職員の時間外勤務の縮減や計画的な休暇取得促進を盛り込んでいる。（埼玉県）
- ▶管理職等の人事評価において、総労働時間の短縮等の能力評価を行うとともに、ワーク・ライフ・バランスの実現に向けた職場環境づくりなどの業務目標の設定を推奨し、取組の実績を評価することとしている。（千葉県）
- ▶人事評価制度の一つである目標申告制度において、仕事と暮らしの充実や女性活躍に資する取組に関する目標設定を義務づけている。（広島県）

ほか

[Q9] 庁内(所内) でイクボスの表彰制度を設けていますか？



「はい」の場合、どのような内容か具体的にご記入ください。（任意：自由記述）

- ▶働き方改革の取組みの一環として、全課室を対象に業務効率化の取組みを競い、優良事例を表彰する「業務改革グランプリ」を実施。
昨年度初めて開催し、エントリーされた30件の中から3事例を表彰するとともに、庁内にも広く周知し、これらの事例の横展開や深化による一層の業務効率化を図っている。（愛媛県）
- ▶職員にとって働きやすい職場環境づくりをすすめた職場や管理職を、若手職員で構成されたプロジェクトチームが表彰する仕組み。（山梨県）
- ▶県職員が、日々、実践している改善・改革の取組や高い成果を出した取組を表彰・発表する「M I E職員カアワード」において、他の職員の模範となる仕事ぶりを推薦する部門でイクボスも表彰の対象としています。（三重県）
- ▶公務能率の向上や仕事の見直し等を表彰する仕組みとして、「職員功績賞」を設けています。（神奈川県）

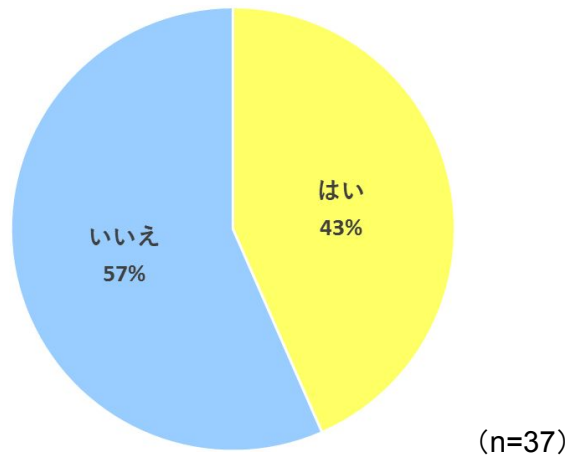
ほか

[Q10] イクボスを推進したことで前年度より改善したことがあれば教えてください。

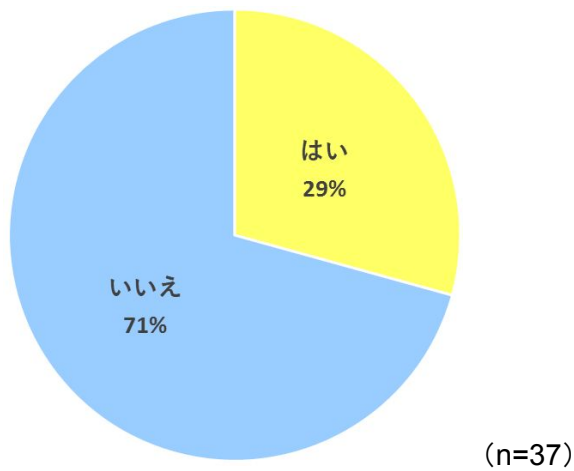
- ▶男性職員の育児休業取得率26年度1.3%→27年度8.0%→28年度11.0% [知事部局]（長野県）
- ▶平成29年4月1日の定期人事異動において、女性職員の職域拡大を進め、組織の中核となるポストにも積極的に登用した結果、課長級以上の女性幹部職員は前年度に比べ5人増の29人（過去最高）となった。（千葉県）
- ▶女性管理職（課長級以上）の比率（平成27年度12.0% → 平成28年度13.2% → 平成29年度14.8%）
男性育休取得率（平成27年度上半期2.8%→平成28年度上半期10.6%）（京都府）
- ▶女性管理職の比率（前年度5.8%→今年度6.2%）
男性育休取得率（前年度8.8%→今年度26.4%）（福島県）
- ▶女性管理職（課長級以上）の比率（前年度12.1%→今年度14.0%）※教育委員会含む（岐阜県）
- ▶男性育休取得率 26年度6.4% → 27年度14.0%（愛知県）
- ▶女性管理職（課長級以上）比率 27年度：7.6%⇒28年度：10.1%（山形県）
- ▶知事部局の女性管理職の比率（平成27年度7.9%→平成28年度9.2%）
知事部局の男性育休取得率（平成27年度2.2%→平成28年度7.4%）（香川県）
- ▶女性管理職（課長級以上）の比率（前年度4.7%→今年度5.4%）
男性育児参加休暇等取得率（前年度100%→今年度100%）※一部略（茨城県）
- ▶所属や個人でもイクボスの取組について考えるきっかけとなり、計画の取組の徹底が図られるとともに、部局における独自の取組なども行われた。（栃木県）
- ▶女性管理職（副課長級以上）の比率：前年度(H27):7.5% → 今年度(H28):8.7%
男性育休取得者数：前年度(H27):14人 → 今年度(H28):15人（埼玉県）
- ▶男性の育児休業取得率 前年度11.1%（12.2%） → 今年度18.3%（22.4%）
年次有給休暇取得率 前年度59.0% → 今年度61.5%
女性管理職（課長級以上）比率 前年度5.4%（4.9%） → 今年度6.0%（5.6%）（広島県）
- ▶女性管理職（課長級以上）の比率（H27.4月：9.8%→H28.4月：11.0%→H29.4月：12.7%）
年次休暇取得率日数（前年度：10.1日→今年度：10.4日）（富山県）
- ▶男性育休取得率（前年度 9.9%→今年度 15.7%）（滋賀県）

ほか

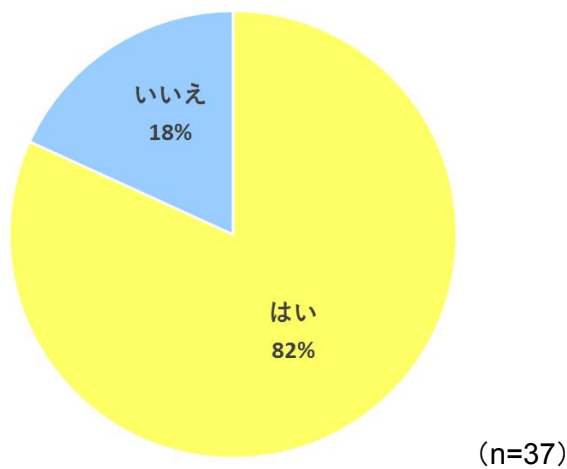
[Q11] 平成28年度までにイクボス宣言を経済団体や民間企業等と共同で行いましたか？



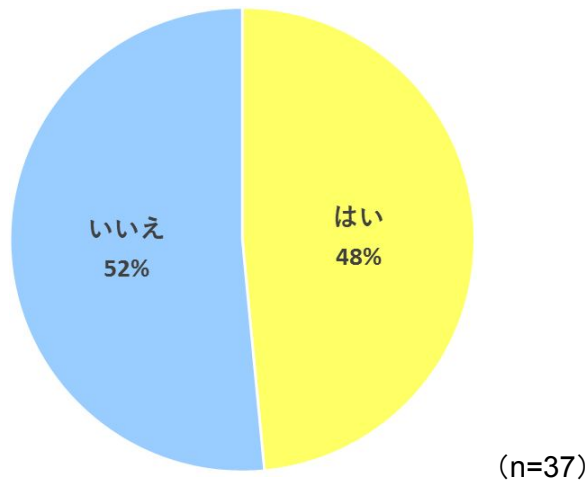
[Q12] 平成28年度までに経済団体や企業等とイクボスに関する同盟を設立しましたか？



[Q13] 平成28年度までに企業を対象にイクボスセミナー等を実施しましたか？



[Q14] 企業向けにイクボスアワードなどの表彰制度を設けていますか？



「はい」の場合、どのような内容が具体的にご記入ください。

- ▶子育て応援企業に勤務する管理職のうち、部下の子育てをはじめとする生活と仕事との両立支援を積極的に進め、その取組が他の模範となる管理職を表彰する「やまぐちイクボス表彰」（山口県）
- ▶「おokayama子育て応援宣言企業」県知事表彰の中でイクボスの取組を表彰している。
おokayama子育て応援宣言企業：従業員や地域の子育てを支援する企業を登録する制度（岡山県）
- ▶イクボスを募集し、特に優れた取り組みをしている方を知事が表彰する。
応募資格（1）こころカンパニー認定企業（2）市町村（3）経済団体（島根県）
- ▶以下の点に取り組み、一定の要件を満たしている企業を登録し、その中から取組みの優れている企業を毎年表彰するもの
 - ・育児・介護との両立や男女が共に働きやすい環境の整備
 - ・雇用の継続や復帰がしやすいなど柔軟かつ多様な働き方などができる職場づくり等（奈良県）
- ▶平成26年度から実施している「ファザー・オブ・ザ・イヤ—inみえ」に、「イクボスさん、いらっしやい！部門」を設け、自薦他薦を問わず、イクボスの取組を募集・表彰し、その取組内容等を冊子及びホームページ等を通じて情報発信しています。※一部略（三重県）
- ▶「石川県ワークライフバランス企業知事表彰」
ワークライフバランスを図るための職場環境の整備に特に積極的に取り組み、顕著な成果があった企業・団体を表彰（石川県）

ほか

[Q15] その他イクボスに関連するPRポイントがありましたらご記入ください。

- ▶九州・山口各県及び経済界が一体となってワーク・ライフ・バランス推進キャンペーンを展開しており、その一環として、各県の知事や経済界の長が、ご当地男ディ宣言を行い、動画等により普及啓発を実施しています。※一部略（熊本県）
- ▶知事自らが、子の生まれる予定等の職員及びその上司を対象としたイクボス面談を行い、職員の意識改革や働きやすい職場づくり等についての明確なメッセージを直接伝達することで、男性職員の育児参加に係る意識改革の加速化や女性職員の育休中・復帰後の不安の緩和等を図り、男女ともに子育てしやすい環境づくりの契機とした。※一部略（福島県）
- ▶「イクボス・温かボス宣言」の実施（仕事と育児・介護との両立を応援するための取組を宣言）（介護「温かボス」は長野県のオリジナル）（長野県）
- ▶本年度は、企業や市町村の人事労務担当者等を「ならのパパ育児推進員」として養成し、男性の育児参加と仕事の両立について、職場内で情報提供等を行う。また、県内の企業・事業所、関係団体、行政等で構成する「（仮称）なら女性活躍推進倶楽部」を創設し、イクボスを含めた様々な観点から、女性が活躍できる環境整備を推進する。（奈良県）
- ▶イクボスの取組みを拡大するために、県内高校生向けライフキャリア教育啓発冊子（8万冊）、大学生向けライフキャリア教育啓発冊子（4万冊）に、イクボス関連のコラムを掲載し、周知に努めています。※一部略（神奈川県）
- ▶本県が加入する「日本創生のための将来世代応援知事同盟」では、平成27年5月に「日本創生のための将来世代応援知事同盟サミットinおかやま」において「次世代の育成と男女が共に働きやすい社会の実現を目指して、一致してイクボスになる」ことを宣言したほか、「イクボス普及・啓発動画コンテスト」を実施している。※一部略（宮崎県）
- ▶有給休暇の取得促進や所定外労働の削減、男性の育児休業の取得、テレワーク制度の導入などに取り組む企業に県からアドバイザーを派遣し、一定の成果を上げた企業に対し奨励金を支給するとともにモデルとして広く発信する「女性活躍のための働き方見直し支援事業」を実施。※一部略（埼玉県）
- ▶本県においては、知事が平成29年5月19日に本県独自のイクボス宣言を行いました。副知事、部長等の管理職も順次、宣言を行う予定です。※一部略（鹿児島県）
- ▶県のイクボス宣言をうけて、県内市町にもイクボス宣言の動きが広がっている。（栃木県）
- ▶イクボス同盟ひろしまへは、現在(H29.4.1)、121名の経営者等に加盟いただいております。※一部略（広島県）

ほか

都道府県ランキング結果

順位	都道府県名	総合点
1	三重県	195
2	広島県	180
3	鳥取県	160
4	愛媛県	155
4	神奈川県	155
6	埼玉県	140
7	栃木県	125
8	愛知県	120
8	富山県	120
10	福島県	115
10	宮城県	115
12	岐阜県	110
13	岡山県	105
13	滋賀県	105
13	宮崎県	105
13	山口県	105
17	茨城県	100
17	千葉県	100
19	徳島県	95
20	香川県	90
20	群馬県	90

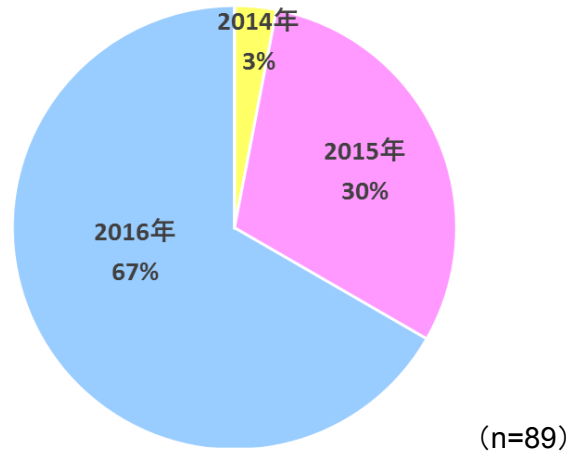
順位	都道府県名	総合点
22	熊本県	85
22	高知県	85
24	鹿児島県	80
24	奈良県	80
24	山形県	80
27	山梨県	75
28	島根県	70
28	新潟県	70
30	岩手県	65
30	長野県	65
32	青森県	55
32	石川県	55
34	北海道	40
35	沖縄県	35
36	東京都	30
37	京都府	25

（同順位は五十音順）

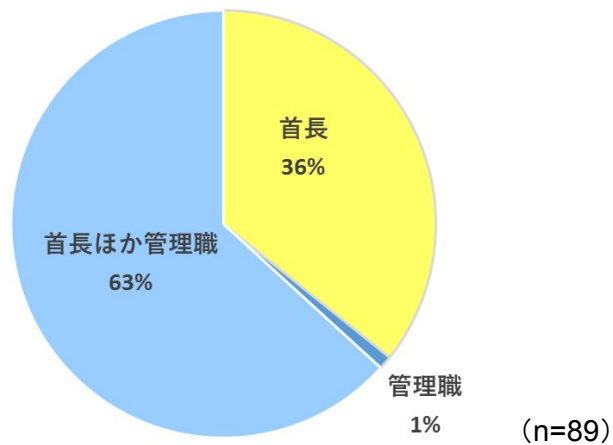
結果概要およびランキング

市区町村

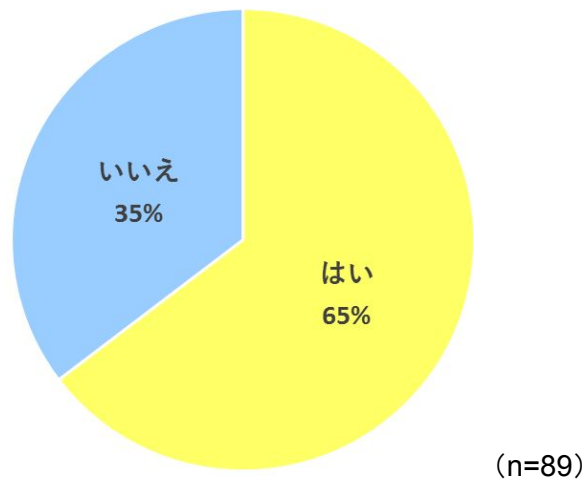
[Q1] イクボス宣言は何年何月にしましたか？



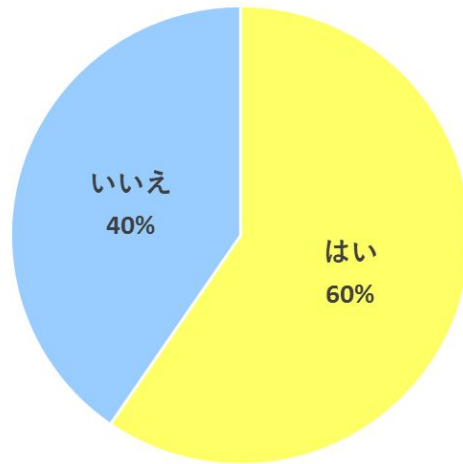
[Q2] これまで誰が宣言をしましたか？



[Q3] 職員向けにイクボスの講演会や研修を実施しましたか？

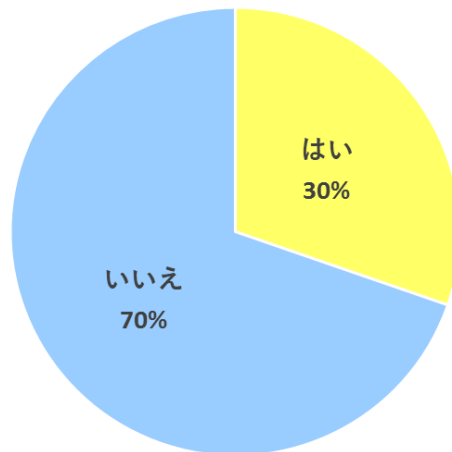


[Q4] イクボス推進について自治体の公式ホームページ（HP）に掲載・周知していますか？



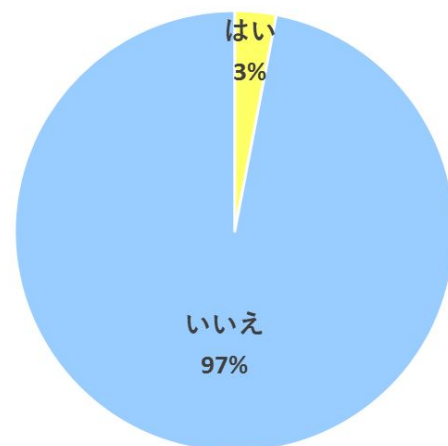
(n=89)

[Q5] イクボスの啓発ツール（パンフレット等）を作成していますか？ ※職員向け、外部向け不問



(n=89)

[Q6] イクボス啓発のための動画を作成していますか？ ※職員向け、外部向け不問

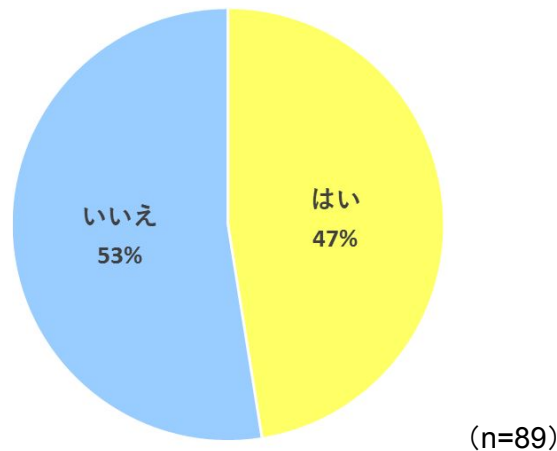


(n=89)

[Q7] イクボスの行動計画を職員に課していますか？

※「行動計画」とは下記のような内容を想定しています。

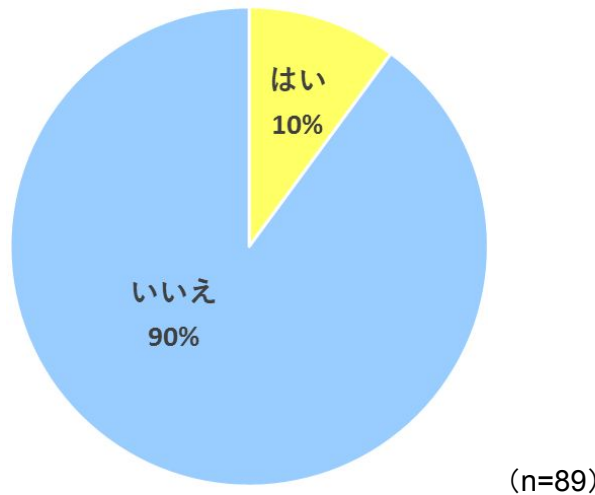
- ・イクボス宣言書内の「イクボスアクションプラン」の記載内容
- ・男性育休や休暇取得の数値目標。または管理職自らの休暇取得目標、その他管理職が指示された働き方改革への行動指針など



「はい」の場合、どのような内容か具体的にご記入ください。（任意：自由記述）

- ▶ワーク・ライフ・バランス推進プランとして時間外勤務の縮減（ノー残業デーの追加等）、働き方改革（時差勤務制度の実施）、男性職員への育児支援（リーフレットの作成等）を掲げている ※一部略（大阪市）
- ▶20時完全退庁及び週1回の定時退庁（周南市）
- ▶「はままつ女性職員活躍応援プラン」にて、イクボスの養成、数値目標および取り組みの方向を記載。（浜松市）
- ▶課長級職員によるイクボスチェックリストの毎週作成（大阪市生野区）
- ▶部長職、次長職に対し、平成29年度から、人事評価の業績目標としてイクボス目標（所管部署における具体的な取組目標）を設定することを制度化している。（千歳市）
- ▶年次有給休暇取得日数、超過勤務時間、男性職員の育児休業取得率、出産補助休暇取得率の数値目標など（川南町）
- ▶・出産が決まった時点での育児計画書の提出、およびそれに伴う男性育休や休暇取得の数値目標の設定
 - ・課長級以上の職員一人一人によるイクボスにふさわしい各自の行動宣言（具体的な内容を書いた宣言文を職場内に掲示し、部下に周知し、かつ実行する）（坂井市）
- ▶分べん看護職免または育児参加職免の取得 90%以上、男性職員の育児休業取得率 10%
年次休暇の取得日数 16日以上（名古屋市）
ほか

[Q8] [Q7]のイクボス行動計画とその実行度合いを人事考課に反映していますか？

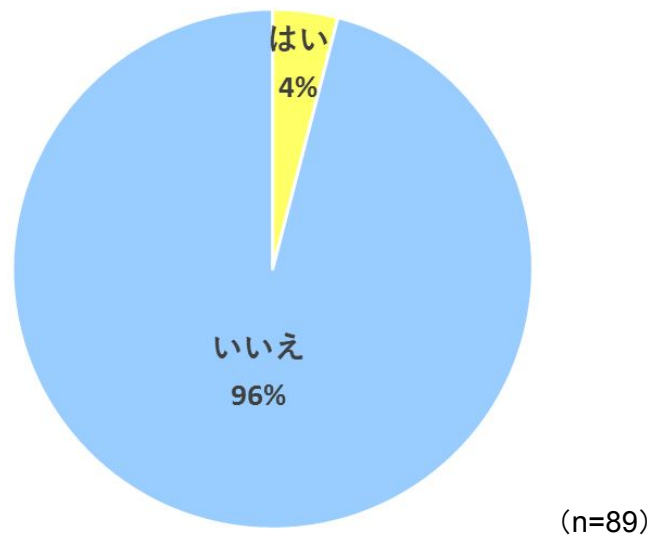


「はい」の場合、どのような内容が具体的にご記入ください。（任意：自由記述）

- ▶管理職の能力評価において、ワーク・ライフ・バランスの推進に係る評価項目を設定している。また、一定の条件に該当する部署の所属長は、超過勤務の縮減を業績目標に設定することとしており、業績評価の対象としている。（仙台市）
- ▶29年度からすべての管理職については、人事評価において「イクボス」に係る評価項目を追加（各職員が「イクボス」に係る目標設定をした上でその達成状況を評価）。（北杜市）
- ▶昇給・昇格に反映される職務行動評価に、育児を行う職員等に配慮できているかについての評価項目を含めている。（生駒市）
- ▶人事評価において、管理職が行ったイクボス行動宣言の実施状況を中間面談・評価面談で評価することとした。（日野市）
- ▶管理職の「目標管理制度」の必須項目にイクボス実践を設定し、実践度合いを勤勉手当に反映。（北九州市）
- ▶ワークライフバランスに資する取組みの人事評価（能力評価・業績評価）への反映（さいたま市）
- ▶平成29年度の部長職、次長職の人事評価において、業績目標としてイクボス目標を設定し、達成度を期末で評価する。（千歳市）

ほか

[Q9] 庁内(所内) でイクボスの表彰制度を設けていますか？



「はい」の場合、どのような内容か具体的にご記入ください。（任意：自由記述）

- ▶部下から「これぞイクボス」と思う上司を推薦してもらい、その中から表彰者を決定。H27：34名中10名、H28：30名中13名を表彰。（北九州市）
- ▶職員自主研修グループの活動支援として、「庁内イクボスアワード」を実施（さいたま市）
- ▶ワーク・ライフ・バランスに資する取組を積極的に実施した所属・職員に対する顕彰（局長顕彰）の実施（広島市）

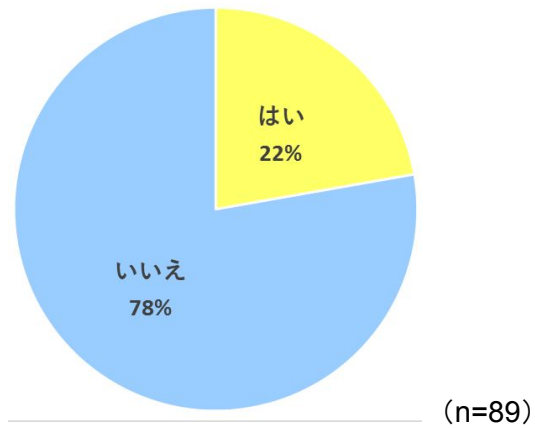
ほか

[Q10] イクボスを推進したことで前年度より改善したことがあれば教えてください。

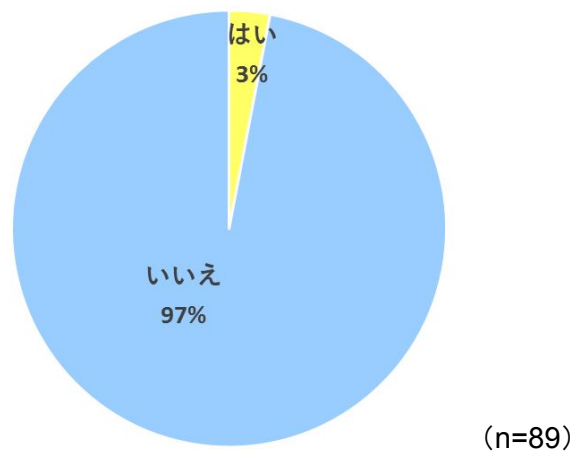
- ▶女性管理職（課長級以上）の比率（H28年度 6.6%→H29年度 19.4%）（魚津市）
- ▶女性管理職の比率 H27 25.5% ⇒ H28 28.8%
男性育休取得者 H27 0人 ⇒ H28 1人（草津市）
- ▶一般事務職における女性管理職（部長級、課長級、副課長級）の比率〔平成28年度 18.6%→平成29年度 20.4%〕
年休使用日数（一人あたり平均）〔平成27年 8.13日/人→平成28年 8.53日/人〕（丸亀市）
- ▶男性職員の育児参加休暇（12.7%→100%）
年次休暇取得率（前年度8.01%→今年度8.82%）（南陽市）
- ▶女性管理職（課長補佐級以上）の比率（前年度11.6%→今年度26.3%）（燕市）
- ▶女性管理職（課長級以上）の比率（前年度 6.1%→今年度9.4%）（伊豆の国市）
- ▶時間外勤務時間縮小（前年度比13.5%減）（湖南市）
- ▶子どもの養育休暇取得率（前年度0%→今年度43%）（裾野市）
- ▶葵区役所・時間外勤務時間縮小（前年度25,904時間→今年度21,186時間）（静岡市葵区）
- ▶女性管理職（課長級以上）の比率（前年度8.0%→今年度9.1%）（熊本市）
- ▶女性管理職（課長級以上）の人数（前年度7人→今年度8人）（鎌倉市）
- ▶女性管理職（課長級以上）の割合（前年度11.0%→今年度11.9%）（福岡市）
- ▶男性職員の育児休業等の取得率（H27 8.0%→H28 39.0%）
女性管理職（課長級以上）の比率（H28 31.6%→H29 35.0%）（高岡市）
- ▶管理職（課長級）職員に占める女性比率（前年度16.8% 今年度18.2%）
男性育休取得率（前年度10.0% 今年度12.5%）（川崎市）
- ▶時間外勤務時間削減対前年度比-3.4%
休憩時間の特例適用の対象範囲に育児・介護等の要件も追加（松山市）

ほか

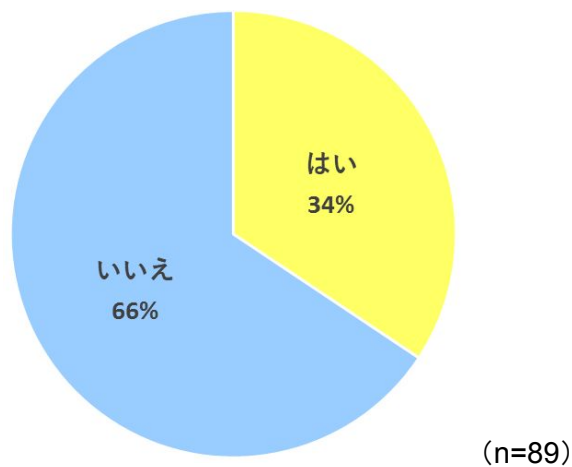
[Q11] 平成28年度までにイクボス宣言を経済団体や民間企業等と共同で行いましたか？



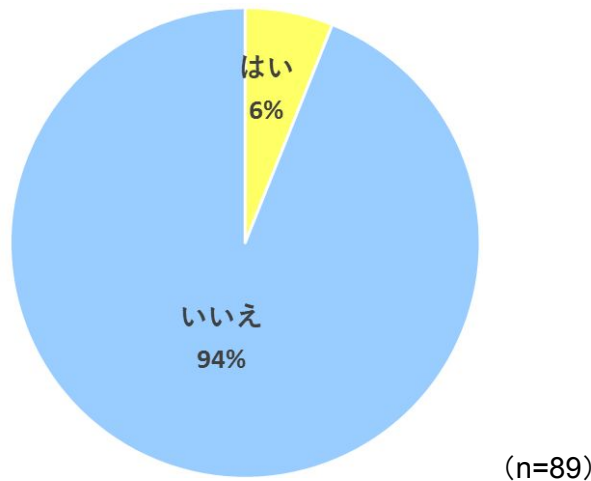
[Q12] 平成28年度までに経済団体や企業等とイクボスに関する同盟を設立しましたか？



[Q13] 平成28年度までに企業を対象にイクボスセミナー等を実施しましたか？



[Q14] 企業向けにイクボスアワードなどの表彰制度を設けていますか？



「はい」の場合、どのような内容が具体的にご記入ください。

- ▶平成28年度から創設した「秋田市元気な子どものまちづくり企業認定・表彰制度」（仕事と子育ての両立や子育てにやさしい取組をしている企業を市の独自基準で認定・表彰する制度）において、管理職等のイクボス宣言を配点項目としている。（秋田市）
- ▶魚津市出産・育児にやさしい企業奨励金制度。（イクボス宣言をし、くるみん認定等を受けている企業へ10万円を交付）（魚津市）
- ▶女性の能力発揮や職域拡大、仕事と家庭や子育て・地域活動等の両立支援などに積極的に取り組んでいる事業者を募集・選考し、市長表彰を行う（広島市）
- ▶「金沢市はたらく人にやさしい事業所表彰」イクボスの取組推進についても、表彰の対象となるものです。（要綱第2条第5号該当）（金沢市）
- ▶北九州市女性活躍・ワークライフバランス表彰
女性活躍やワーク・ライフ・バランス（仕事と生活の調和）を推進し、男女が共に働きやすく、能力を発揮しながらいきいきと活躍できる職場環境づくりに取り組む企業・団体、個人を表彰するもの。
平成19年度の第1回表彰以降、団体部門で40団体を表彰。（北九州市）

ほか

[Q15] その他イクボスに関連するPRポイントがありましたらご記入ください。

- ▶守山市は平成29年度を「守山市イクボス元年」として、市内企業、市民等に向けてイクボスについて周知啓発してまいります。その一環として、10月頃にイクボス宣言を行った企業の啓発紙を発行する予定です。（守山市）
- ▶「イクボス宣言」に際し、新たに行動計画を策定するのではなく、Wプログラム（女性活躍推進法にかかる特定事業主行動計画）を、経営責任職のリーダーシップで一層推進していくために「イクボス宣言」を実施した。（横浜市）
- ▶2016年12月、平塚市イクボス宣言企業登録制度を創設。イクボス宣言をした市内企業を募集し、登録した企業をホームページや本市作成の「イクボスプレス」などでPRしていくなどし、イクボス宣言企業を増やしています。※一部略（平塚市）
- ▶平成29年度から町内の事業所向けに講師の派遣事業を実施（岩美町）
- ▶「しゅうなんイクボス同盟」には、産・官・学、規模の大小を問わず多種多様な事業者に参加いただいております。同盟の輪を広げることで、社会全体で様々な事情を抱えながら働く人たちを応援する文化を創造し、「働きたいまち周南市」の実現を目指します。（周南市）
- ▶学校法人実践女子学園と共同でイクボス宣言を行ったことから、宣言後も管理職向けイクボス研修や市民向けのワーク・ライフ・バランスに関する講演会等を共同開催するなど、連携してイクボス及びワーク・ライフ・バランスの推進に取り組んでいる。（日野市）
- ▶今年度、イクボスバッジをイクボス宣言者に着用してもらおう取り組みをした（琴浦町）
- ▶当市のイクボス宣言には「我孫子市特定事業主行動計画」の実践を掲げています。当計画は男性も女性も、子どもがいてもいなくても、全職員の職場環境改革について具体的に示したものです。イクボスというと子育て中の職員だけのものというイメージを思い浮かべがちなので、誰もが「自分のこと」と考えられる宣言を目指しました。（我孫子市）
- ▶秋田市では、社会全体で子どもを生き育てやすい環境づくりを進めるため、特に部下が仕事と子育ての両立をとりながら働くことを理解する職場の環境づくりを目指すため、「子育て応援リーダー宣言～秋田市版イクボス宣言～」として、宣言の普及を図っている。（秋田市）
- ▶イクボス宣言に際し、「仕事と子育て両立支援ハンドブック」を作成、庁内LANを通じて全職員に配信するとともに、その趣旨についての説明会を所属長向けに開催した。※一部略（生駒市）
- ▶（堺市では、平成26年11月に市長が自治体首長初のイクボス宣言を行いました。また、平成28年5月に開催された指定都市市長会の名古屋サミットにおいて、全指定都市の市長が共同でイクボス宣言を行いました。※一部略（堺市）
- ▶ロゴマークを作成し、普及啓発の際に利用するとともに、缶バッジを作成しイクボス宣言を行った全管理職へ配布しております。（石岡市）

ほか

市町村ランキング結果

順位	市区町村名	総合点
1	北九州市（福岡県）	150
2	千葉市（千葉県）	120
3	周南市（山口県）	115
4	生駒市（奈良県）	110
5	さいたま市（埼玉県）	100
5	日野市（東京都）	100
7	裾野市（静岡県）	95
7	北杜市（山梨県）	95
9	魚津市（富山県）	90
9	堺市（大阪府）	90
11	川崎市（神奈川県）	85
11	草津市（滋賀県）	85
11	坂井市（福井県）	85
11	南陽市（山形県）	85
11	松山市（愛媛県）	85
11	山形市（山形県）	85
11	横浜市（神奈川県）	85
18	静岡市（静岡県）	80
18	名古屋市（愛知県）	80
18	丸亀市（香川県）	80
21	岡山市（岡山県）	75
21	湖南市（滋賀県）	75
23	秋田市（秋田県）	70
23	金沢市（石川県）	70
23	相模原市（神奈川県）	70
23	湯沢市（秋田県）	70
27	いわき市（福島県）	65
27	仙台市（宮城県）	65
27	千歳市（北海道）	65
27	燕市（新潟県）	65

順位	市区町村名	総合点
27	長泉町（静岡県）	65
27	新居浜市（愛媛県）	65
27	廿日市市（広島県）	65
27	平塚市（神奈川県）	65
27	守山市（滋賀県）	65
36	岩美町（鳥取県）	60
36	大阪市生野区（大阪府）	60
36	岸和田市（大阪府）	60
36	瀬戸市（愛知県）	60
36	武蔵野市（東京都）	60
41	伊豆の国市（静岡県）	55
41	大阪市（大阪府）	55
41	京都市（京都府）	55
41	武雄市（佐賀県）	55
41	豊島区（東京都）	55
41	新潟市（新潟県）	55
41	浜松市（静岡県）	55
41	宮崎市（宮崎県）	55
49	石岡市（茨城県）	50
49	桑名市（三重県）	50
49	古賀市（福岡県）	50
49	静岡市葵区（静岡県）	50
49	高岡市（富山県）	50
49	広島市（広島県）	50
49	福岡市（福岡県）	50
49	益田市（島根県）	50
57	鎌倉市（神奈川県）	45
57	琴浦町（鳥取県）	45
57	白河市（福島県）	45
57	日向市（宮崎県）	45

順位	市区町村名	総合点
57	大和市（神奈川県）	45
62	我孫子市（千葉県）	40
62	茨木市（大阪府）	40
62	雲南市（島根県）	40
62	神戸市（兵庫県）	40
62	栃木市（栃木県）	40
62	日之影町（宮崎県）	40
68	札幌市（北海道）	35
68	常総市（茨城県）	35
68	玉野市（岡山県）	35
68	苫小牧市（北海道）	35
72	大阪市住吉区（大阪府）	30
72	大阪市西成区（大阪府）	30
72	柏原市（大阪府）	30
72	熊本市（熊本県）	30
72	田川市（福岡県）	30
72	日南市（宮崎県）	30
72	平川市（青森県）	30
79	門川町（宮崎県）	25
79	川南町（宮崎県）	25
79	久慈市（岩手県）	25
79	高千穂町（宮崎県）	25
79	高鍋町（宮崎県）	25
79	延岡市（宮崎県）	25
79	美郷町（宮崎県）	25
79	三股町（宮崎県）	25
87	大船渡市（岩手県）	20
87	菊池市（熊本県）	20
87	四日市市（三重県）	20

（同順位は五十音順）

上位3自治体からのコメント

都道府県

1位 三重県（195点）

このたびは、栄えある第1位、ありがとうございます！

この評価は、日々、前向きにイクボスを推進している企業や関係団体、市町の皆様の頑張りの賜物です。三重県のイクボスに感謝し、みんなで喜びを分かち合いたいと思います。また、安藤代表理事をはじめ、ファザーリング・ジャパンの皆様のこれまでのアドバイスに心より感謝申し上げます。

イクボスの仕事の1つは、「空気」を変えることです。イクボスに取り組む企業などからは、「社員がイキイキとしてきた！」「職場が明るくなった！」「やる気が高まり業績も上がった！」など、ポジティブな声がたくさん寄せられています。

今回は1位の評価でしたが、全国には強力なライバル自治体がたくさんありますので、さらに県内が一致団結して取組を加速し、「連覇」を目指していきます！イクボスが当たり前になることは、県民の皆さんの幸せにつながります。皆さんも一緒に頑張りましょう！

平成29年6月16日 三重県知事 鈴木英敬

2位 広島県（180点）

当県では、これまで全国に先駆けて働き方改革や女性活躍推進のための取組を進めてきました。

その中で、私自身が知事として初めてイクボス宣言を行い、県庁内の取組を推進するとともに、「イクボス同盟ひろしま」に参加いただいている企業を訪問しディスカッションを行う「イクボス推進トーク」を実施するなど、イクボスの推進にも積極的に取り組んできたところです。

この度は、そうした点を高く評価していただけたと考えており、大変嬉しく思っております。これを励みに、これまで以上に県内のイクボス達と一丸となって取組を進めて参ります。

3位 鳥取県（160点）

人口減少、少子高齢化に悩む鳥取県は、これを打ち破るべく「子育て王国とっとり建国」を宣言するとともに、東北大学の調査で日本一の男女共同参画と認められるくらい女性が輝く地域づくりを進めています。

そして、平成27年6月に知事、経済団体、市町村のトップが「イクボスとっとり共同宣言」を行い、「鳥取県庁イクボス憲章」の制定、研修の開催、毎月19日の「とっとり育児の日」に併せた「イクボスの日」の制定など「イクボス」の育成等に挑戦を続けています。

今後は、「イクボス」の取組を深化させ、介護しやすい職場環境づくりも担う「ファミボス」も広めていくなど、行政、民間企業ともに仕事と家庭を両立できるよう、働き方改革を進めていきます。

本当にありがとうございました。

市区町村

1位 北九州市（150点）

本日、「第1回イクボス充実度アンケート調査」において、本市が市区町村ランキングで1位となったことを大変嬉しく思います。

本市では、平成27年4月、他都市に先駆けて全管理職がイクボス宣言を行い、市役所全体でイクボスマネジメントによる部下のワーク・ライフ・バランスの実現や育成のため、様々な取り組みを実施して参りました。

この度の表彰は、このような取り組みが評価された結果と考えております。

本日の受賞をきっかけに、より一層、市役所でのイクボス実践を推進するとともに、市内企業等にもイクボスの普及を図っていきます。

また、本市は近隣16自治体と「北九州都市圏域共同イクボス宣言」を行っており、都市圏域での取り組みも推進して参ります。

本日は、本当にありがとうございました。

平成29年6月16日 北九州市長 北橋健治

2位 千葉市（120点）

この度は、千葉市の取り組みを評価いただき、誠にありがとうございます。

本市は、一昨年、市内の企業や大学のリーダー6者と全国初の「産・学・官」による「イクボス共同宣言」を行い、これを契機に市役所内において「管理職のイクボス宣言」を実施しているところです。しかしながら、イクボス育成、イクボス風土の醸成は、これから一層取り組むべき課題と考えております。

今後も、市を挙げてワーク・ライフ・バランスの実現に取り組み、また市内の事業者の方々と連携しながら、働きやすい都市・千葉市を目指し、尽力してまいります。

3位 周南市（115点）

周南市では、昨年10月に「しゅうなんイクボス・プロジェクト」を立ち上げ、ワーク・ライフ・バランスへの取り組みをスタートさせました。

11月の「周南市役所イクボス宣言」を皮切りに、週1回の定時退庁や20時完全退庁など、「本気の働き方改革」を実施しており、職員の意識にも変化が現れてきています。

また、12月に市内36事業者で結成した「しゅうなんイクボス同盟」は、現在56事業者にまで増え、働く人を社会全体で応援する風土の広がりを感じているところです。

プロジェクトの真の成果が出てくるのはこれからだと思いますが、今回のランキング第3位を励みに、「働きたいまち周南市」の実現を目指し、これからも取り組みを推進していきます。

回答自治体一覧 (全126)

(都道府県 37)

(市区町村 89)

山梨県 愛知県 青森県 山形県 石川県 香川県 山口県 新潟県 東京都 茨城県 岐阜県 群馬県 長野県 栃木県 奈良県 徳島県 埼玉県 熊本県	島根県 京都府 宮崎県 富山県 千葉県 福島県 宮城県 沖縄県 岩手県 広島県 鳥取県 鹿児島県 神奈川県 岡山県 三重県 北海道 高知県 滋賀県	魚津市 (富山県) 長泉町 (静岡県) 平川市 (青森県) 久慈市 (岩手県) 田川市 (福岡県) 菊池市 (熊本県) 大和市 (神奈川県) 草津市 (滋賀県) 千歳市 (北海道) 丸亀市 (香川県) 大阪市 (大阪府) 広島市 (広島県) 川南町 (宮崎県) 大船渡市 (岩手県) 神戸市 (兵庫県) 日南市 (宮崎県) 常総市 (茨城県) 鎌倉市 (神奈川県) 横浜市 (神奈川県) 四日市市 (三重県) 石岡市 (茨城県) 豊島区 (東京都) 大阪市住吉区 (大阪府) 我孫子市 (千葉県) 玉野市 (岡山県) いわき市 (福島県) 南陽市 (山形県) 湖南市 (滋賀県) 古賀市 (福岡県)	仙台市 (宮城県) 武蔵野市 (東京都) 湯沢市 (秋田県) 門川町 (宮崎県) 札幌市 (北海道) 秋田市 (秋田県) 岸和田市 (大阪府) 白河市 (福島県) 北杜市 (山梨県) 静岡市葵区 (静岡県) 柏原市 (大阪府) 熊本市 (熊本県) 守山市 (滋賀県) 生駒市 (奈良県) 坂井市 (福井県) 益田市 (島根県) 福岡市 (福岡県) 岩美町 (鳥取県) 周南市 (山口県) 岡山市 (岡山県) 伊豆の国市 (静岡県) 日野市 (東京都) 裾野市 (静岡県) 琴浦町 (鳥取県) 高鍋町 (宮崎県) 大阪市西成区 (大阪府) 桑名市 (三重県) 苫小牧市 (北海道) 武雄市 (佐賀県) 瀬戸市 (愛知県)	高千穂町(宮崎県) 日之影町(宮崎県) 日向市(宮崎県) 延岡市(宮崎県) 三股町(宮崎県) 栃木市(栃木県) 燕市(新潟県) 美郷町(宮崎県) 北九州市(福岡県) 高岡市(富山県) 山形市(山形県) 新潟市(新潟県) 千葉市(千葉県) 相模原市(神奈川県) さいたま市(埼玉県) 宮崎市(宮崎県) 浜松市(静岡県) 平塚市(神奈川県) 新居浜市(愛媛県) 川崎市(神奈川県) 静岡市(静岡県) 松山市(愛媛県) 大阪市生野区(大阪府) 金沢市(石川県) 廿日市市(広島県) 雲南市(島根県) 京都市(京都府) 堺市(大阪府) 茨木市(大阪府) 名古屋市(愛知県)
--	--	---	--	---

(順不同)

宣言済みだが未回答の自治体 (全54件)

(都道府県 10)

(市区町村 44)

佐賀県 秋田県 和歌山県 静岡県 大阪府 大分県 長崎県 福井県 福岡県 兵庫県	男鹿市 (秋田市) 墨田区 (東京都) 長野市 (長野県) 長和町 (長野県) 東御市 (長野県) 豊田市 (愛知県) 大阪市東淀川区 (大阪府) 小山市 (栃木県) 松阪市 (三重県) 山県市 (岐阜県) 南部町 (鳥取県) 湯梨浜町 (鳥取県) 安曇野市 (長野県) 下諏訪町 (長野県)	南相木村 (長野県) 南木曾町 (長野県) 飯綱町 (長野県) 富士見町 (長野県) 木祖村 (長野県) 高山村 (長野県) 高森町 (長野県) 松本市 (長野県) 上田市 (長野県) 諏訪市 (長野県) 須坂市 (長野県) 青木村 (長野県) 千曲市 (長野県) 川上村 (長野県) 坂城町 (長野県)	えびの市 (宮崎県) 串間市 (宮崎県) 五ヶ瀬町 (宮崎県) 新富町 (宮崎県) 小林市 (宮崎県) 高原町 (宮崎県) 西都市 (宮崎県) 都城市 (宮崎県) 諸塚村 (宮崎県) 椎葉村 (宮崎県) 国富町 (宮崎県) 西米良村 (宮崎県) 都農町 (宮崎県) 木城町 (宮崎県) 綾町 (宮崎県)
---	---	--	---

(順不同)

調査項目

今回の調査では、下記の各評価項目について各自治体の取組み状況をアンケート回答により自己評価にした結果を集計、さらにスコア化しランキング化しました。

- ・イクボス宣言の時期と宣言者
- ・イクボスの講演会や研修の実施
- ・公式ホームページでの掲載、周知
- ・イクボス啓発ツールの作成
- ・イクボス啓発動画の作成
- ・イクボス行動計画を職員に課しているか
- ・行動計画の実行度合いの人事評価への反映
- ・イクボス表彰制度の設置
- ・イクボス推進による前年度からの改善
- ・経済団体や民間企業などとの共同宣言や同盟設立
- ・企業向けイクボスセミナーの実施
- ・企業向け表彰制度の設置
- ・その他イクボスに関連するPR

アンケート内容

*は必須項目

***[1] イクボス宣言は何年何月にしましたか？**

※複数回宣言している場合は、最初に宣言した時期をお選びください

***[2] これまで誰が宣言をしましたか？**

※記入例：市長、副市長、部課長級以上の管理職全員

***[3] 職員向けにイクボスの講演会や研修を実施しましたか？**

（はい・いいえ）

「はい」の場合、これまで誰に対していつ実施しましたか？

***[4] イクボス推進について自治体の公式ホームページ（HP）に掲載・周知していますか？**

（はい・いいえ）

「はい」の場合、公開中のページアドレス（URL）を記入ください。

***[5] イクボスの啓発ツール（パンフレット等）を作成していますか？**

※職員向け、外部向けを問いません

（はい・いいえ）

「はい」の場合、HPなどで公開しているページがあればURLをご記入ください。

***[6] イクボス啓発のための動画を作成していますか？**

※職員向け、外部向けを問いません

（はい・いいえ）

「はい」の場合、HPやYouTubeなどで公開しているページがあればURLをご記入ください。

***[7] イクボスの行動計画を職員に課していますか？**

※「行動計画」とは下記のような内容を想定しています。

- ・イクボス宣言書内の「イクボスアクションプラン」の記載内容
- ・男性育休や休暇取得の数値目標。または管理職自らの休暇取得目標、その他管理職が指示された働き方改革への行動指針など

（はい・いいえ）

「はい」の場合、どのような内容か具体的にご記入ください。

***[8] [7]のイクボス行動計画とその実行度合いを人事考課に反映していますか？**

（はい・いいえ）

「はい」の場合、どのような内容か具体的にご記入ください。

***[9] 庁内(所内) でイクボスの表彰制度を設けていますか？**

（はい・いいえ）

「はい」の場合、どのような内容か具体的にご記入ください。

[10] イクボスを推進したことで前年度より改善したことがあれば教えてください。

※記入例

↓こちらをコピーして記入いただいて構いません。前年度は27年度、今年度は28年度としてご回答ください。

- ◎女性管理職（課長級以上）の比率（前年度 %→今年度 %）
- ◎男性育休取得率（前年度 %→今年度 %）
- ◎時間外勤務時間縮小（前年度平均 時間→今年度平均 時間）
- ◎年次休暇取得率（前年度 %→今年度 %）
- ◎その他（ ）

***[11] 平成28年度までにイクボス宣言を経済団体や民間企業等と共同で行いましたか？**

（はい・いいえ）

「はい」の場合、共同で宣言した団体や事業所名を具体的にお書きください。

***[12] 平成28年度までに経済団体や企業等とイクボスに関する同盟を設立しましたか？**

（はい・いいえ）

「はい」の場合、共同で設立した団体や事業所名を具体的にお書きください。

***[13] 平成28年度までに企業を対象にイクボスセミナー等を実施しましたか？**

（はい・いいえ）

「はい」の場合、いつ何社くらい集めて開催したか具体的にお書きください。

*[14] 企業向けにイクボスアワードなどの表彰制度を設けていますか？

（はい・いいえ）

「はい」の場合、どのような内容か具体的にご記入ください。

[15] その他イクボスに関連するPRポイントがありましたらご記入ください。

アンケート調査へのご協力ありがとうございました。

【本件に関するお問い合わせ先】

事務局：

NPO法人ファザーリング・ジャパン イクボスプロジェクト

担当：川添（かわぞえ）

〒101-0054 東京都千代田区神田錦町3-21 ちよだプラットフォームスクウェア1320

Eメール：kawazoe@ikuboss.com